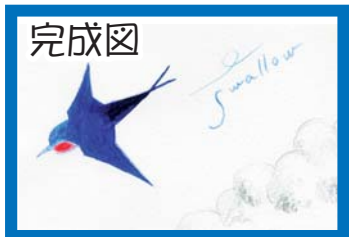


カラト水彩色鉛筆で描く



《上級編》 ツバメ

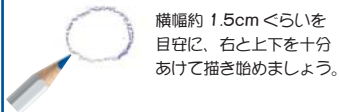


使用した色

- | | | | |
|----|---------------------|----|--------------------|
| 3 | ブルー ※
125-3 | 29 | カーマイン
125-29 |
| 33 | コバルトブルー ※
125-33 | 80 | ライトグレイ ※
125-80 |
| 35 | ターコイズ
125-35 | 9 | ブラック ※
125-9 |

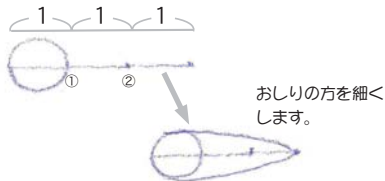
※印の色は 24 色セットに入っています。無い色は似た色に置き換えていただくか、単色でご購入もできます。

1 33 でツバメの頭になる楕円を描く。

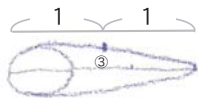


※1~5 で描く線は「あたり」と言われる下書きの線なのでなるべくうすく描くと間違っても後で溶かした時見えなくなります。

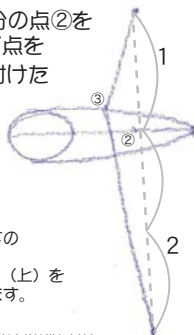
2 頭を 1 として右に 2 つ分伸ばした所に点を打ち、涙型に胴体を描く。



3 全体の半分の所に点③を打つ。



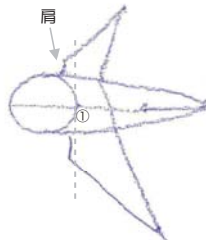
4 2 でとった胴体の半分の点②を基準に 1 : 2 の割合で点を打ち、その点と 3 で付けた点③を結び。



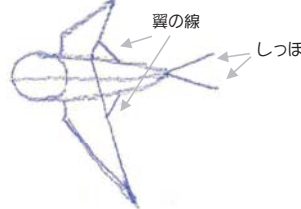
※ここで描く線はツバメの翼の下の部分になります。手前(下)を大きく、向こう側(上)を小さくする事で遠近感を出します。

※実際に点線は描きません。

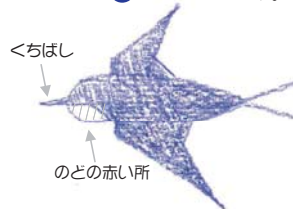
5 1 の楕円の右端①より少し左よりから肩を出して翼を描く。



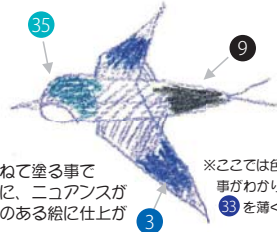
6 翼の線とつつほを図のように描く。



7 うちばしを描き、斜線の部分を残して 33 で塗りつぶす。



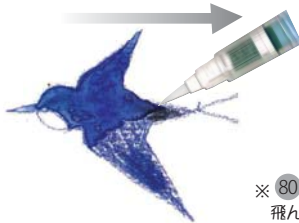
35 を頭に、3 を翼に、9 をおしりにそれぞれ塗り重ねる。



違う色を重ねて塗る事で溶かした時に、ニュアンスが付き雰囲気のある絵に仕上がります。

※ここでは色を重ねている事がわかりやすいように 33 を薄くしています。

9 頭・翼・つつほの順に水筆で溶かす。



10 乾いたら残してあったのどの部分を水筆で溶かす。



これでツバメの完成!

※ 80 で雲を描き加えると空高く飛んでいる感じになります!